

令和6年度事業報告

☆協議会等の開催状況

実施日	行 事 名	場 所
令和6年5月16日（木）	役員会 (1) 役員の改選（案）について (2) 令和5年度事業報告について (3) 令和6年度事業計画（案）について (4) 感謝状贈呈者（案）の選定について 報告 (1) 新たに加わった委員の所属団体の紹介について（2団体）	市役所
令和6年6月27日（木）	総会 (1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) 役員の改選（案）について 報告 (1) 新たに加わった委員の所属団体の紹介について（2団体） 感謝状贈呈式 8団体、5個人に贈呈	市役所

☆啓発運動

(1) 結婚記念品の配布

- ・うなりくんぬいぐるみ 230個（配布数）
- ・梅絵 組茶碗 244組（配布数）

（市民課窓口で婚姻届を受け付けた際にいずれかを配布）

令和6年度市民課窓口で受理した婚姻届出数 506件

(2) 啓発用品の配布

- ・憲章文入りボールペン 621本（配布数）
- ・憲章文入りティッシュ 2,026個（配布数）
- ・リーフレット 1,092枚（配布数）

(3) 小学生向け啓発品の配布

- ・子ども向け小冊子を市HPで掲載
- ・市民憲章文入りクリアファイルを配布（市内小学3年生の児童に配布）1,128枚

(4) 会議時における市民憲章の唱和、会議資料への市民憲章文の掲載

(5) 広報なりた 11月1日号 市民憲章の啓発記事を掲載

☆市民憲章精神に基づいた主な事業

○各種団体

団 体	事 業 ・ 行 事 名	内 容	備 考
(一社) 成田市観光協会	「紫陽花植樹による観光地づくり」の推進	紫陽花園草取り作業の実施	5/15 78名
		宗吾霊堂紫陽花まつりの実施	6/2～23 85,000名
		紫陽花花殻摘みの実施	7/26 70名
成田ライオンズクラブ	献血運動	各団体に呼びかけ、市役所にて献血運動をする	9/20 20名
	空港周辺ゴミ清掃	空港周辺のゴミ清掃を実施。	15名
	チャリティーゴルフコンペ	各団体に呼びかけし、能登半島へ募金。	3/2 30組
	青少年野球大会支援	青少年野球大会を支援。	7名
成田交通安全協会	交通安全事業	1 春の全国交通安全運動 2 夏の交通安全運動 3 秋の全国交通安全運動 4 冬の交通安全運動 ①子供と高齢者の事故防止 ②交差点等での交通事故防止 ③自転車の安全利用の推進 ④夕暮れ時や夜間・明け方における事故防止 ⑤悪質な違反・危険運転の防止、暴走族の追放 ⑥全座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ⑦違法駐車等の追放 巡回広報、街頭交通監視・指導、街頭キャンペーン、交通安全教室開催、飲酒運転根絶のためのハンドルキーパー運動、交通事故防止のための広報・啓発活動	4/6～4/15 449名 7/10～7/19 375名 9/21～9/30 396名 12/10～12/19 362名
ボーイスカウト成田第一団	スカウトデー	中央公民館を拠点にして近隣の清掃奉仕を行った。	9/8 35名
	赤い羽根共同募金	福祉協議会立ち合いのもと、JR成田駅の西口・東口及びイオンにて募金活動を行った。	10/8 27名
	早朝清掃奉仕	JR成田駅東口に午前7時に集合し、新道・新新道・表参道の清掃を行った。	25名
国際医療福祉大学成田キャンパス	市民公開講座	「健康を支える」をメインテーマとした市民公開講座を開催した。	5月～2月 372名

成田市子ども会育成連合会	体験事業（子ども会行事）	千葉県 館山 沖の島にて、無人島探検ツアー（各単位子ども会対象加入者 親子で参加） 科学サイエンス（子ども達と科学実験/体験勉強会） 子ども達と一緒にアイロンビーズ製作体験	8/27 30名以上 12/1 10～20名 3/1 約20名
	青少年育成事業	青少年相談委員連絡協議会主催の中学生対象のオールナイトハイクにて八生公民館においてアイスクリームを提供と育成資金	7/26 11名
	献血事業	1. ユアエルム成田店にて献血車1台による献血活動と呼び込み 2. 国際医療福祉大学 成翔祭において献血への呼び込みと粗品の提供 3. 成田市保健福祉館にて献血車5台による献血の呼び込みと野菜の詰め合わせの粗品の提供	8/4 6名 10/12, 13 14名 1/15 15名
成田グリーンライオンズクラブ	環境保全活動	印旛沼クリーンハイキングにてゴミ拾いと来場者へ無料にて金魚すくいの実施	10/26 9名
	社会福祉事業	成田市大清水の畑にて市内の障がい者団体等に声をかけ本人や家族の参加をいただいて収穫祭（さつま芋）を実施	11/3 15名
	35周年記念事業	ホテル日航成田にて設立35周年記念事業を実施 地震災害の石川県、台湾桃園市仁友獅子會へ各100万円を寄付 成田市保健福祉館へ65インチテレビ等を寄贈 また、もりんぴあこうづにも時計やAEDボックス等を寄贈	5/10 18名
成田市婦人防火指導員協議会	普通救命講習会	適切な応急手当方法と、AEDを使用した心肺蘇生法について実施したもの。	8/20 22名
	防災研究会	大規模災害時等において、水道やガス等のライフラインが断絶された状況を想定し、食用油等を使用した炊飯方法の習得や照明ランプの作成を実施したもの。	9/11 17名
	消火器取り扱い講習	火災の初期消火に効果を発揮する消火器に関する講習で、講義と実技の2部構成で実施。講義では、消火器の構造や使用方法を学ぶほか、消火器の訪問販売によるトラブルの事例を紹介。実技では、消火体験装置で模擬火災を発生させ、訓練用の水消火器を使用して実際に火を消す初期消火の体験を行ったもの。	12/4 16名
成田市高齢者クラブ連合会	社会奉仕の日	公共施設、道路、神社仏閣、墓地等の清掃活動を行った。 資源回収リサイクルを行った。	9月～12月 391名
	健康・福祉まつり	女性部協力のもと、軽スポーツ（マグネットダーツ・ポッチャ・ダーゲットゲーム）を子ども達を対象に行った。	10/19

成田市民生委員児童委員協議会	独居高齢者ふれあい訪問等サービス事業	65歳以上の独居高齢者を対象に、月一回給食等のサービスによる見守り活動を実施し、安否確認を行うとともに、独居高齢者の孤独感の解消に努めた。	月1回 193名
	地区民児協会長連絡会	民生委員活動及び地域福祉に関する情報交換を行う	4月 10名
	障がい者福祉研究部会	講師を招き、障がい者の生活状況と課題について学習し、障がい者施設の視察研修を実施し障がい者福祉への理解を深めた。	7月、12月、2月 44名
成田市P T A連絡協議会	第1回会計研修会	市内小中学校のP T A役員（会計を中心とする）を集め、P T A会計についての勉強や情報交換を行う。	5/21 50名
	成田市P T Aバレーボール大会	市内P T A会員が親睦を深め、より良い活動につながることを目的とする。	6/22 150名
	運営研修会	3分科会を開催し、P T A会員の教養を高めると共に相互の親睦を深め、より良いP T A活動になるよう寄与する。	7/20 56名
	防災危機管理・視察研修会	東京臨海広域防災公園に行き、災害が起きた際の危機管理や災害に備える重要性を学んだ。	10/25 37名
	第2回会計研修会	決算書や予算書の作り方を学び、地域によって違いのある会費の使い方等についての情報交換を行った。	1/16 45名
	会長会	市内小中学校のP T A会長および来年度会長候補者の皆さんと、P T Aがこの先どうあるべきか等についてディスカッションを行った。	2/23 38名
	成田市文化団体連絡協議会	発表展示会	パソコン絵画の展示会と、軽音楽、歌謡、フラダンス、邦楽の発表会を行った。
市民文化祭2024		展示7行事、発表10行事、その他5行事 陶芸、美術、書道、生け花、文芸、手工業、邦楽、歌謡、民謡、軽音楽、ダンス、バレエ、舞踊、演劇を行った。	9/29～11/10 7,162名
(一社)成田青年会議所	わんぱく相撲成田場所	国技としての相撲を学んだほか、スポーツとしての相撲を通して、勇気・礼節・感謝などの社会生活に必要な特性を学ぶ事業を実施。	5/18 79名
	青少年オータムキャンプ	子ども達が親元から離れた環境の中で、キャンプを通して集団生活をする中で、仲間とともに力を合わせ、自発的に行動する学びの場を設け、普段と異なる環境の中で衣食住のありがたさや親からの支援に気づき、感謝できる、個々の成長を目指す事業を行った。	11/3, 4 17名

成田市平和啓発推進協議会	折り鶴平和プロジェクト	市内の中学校・義務教育学校（11校）の中学生に折ってもらった折り鶴と、成田市平和啓発推進協議会及び市民から寄せられた折り鶴の合計30,000羽を千羽鶴に収束し、被爆地である長崎・広島へ届けた。	7/10～12 54名
	成田市中学生折り鶴平和使節団	市内の中学校・義務教育学校の代表11名で構成された成田市中学生折り鶴平和使節団を被爆地へ派遣し、現地で千羽鶴の献納、体験講話などの平和学習プログラムや祈念式典への参加、被爆関係資料館等の見学を通して、平和の尊さを学んでもらうとともに、その感想や成果を多くの市民に伝えてもらうことで平和啓発を促進した。市役所で行われた報告会の様子は、ケーブルテレビや新聞を通して報じられた。	8/19
	平和映画会	下総運動公園、公津の杜小学校体育館で平和映画を上映し、広く市民に平和啓発を行った。	8/3, 9/14 約200名
	平和映画と戦争体験講話（小、中学校）	市内の小学校1校において戦争体験講話等を行い、平和の大切さ等を学ぶ機会とした。	約100名
	語り部の派遣	もりんびあこうづで開催された「平和の集い」、三里塚コミュニティセンターで開催された「寺子屋」で戦争体験者による講話を行い、広く市民に平和啓発を行った。	7/13, 25 約120名
成田市赤十字奉仕団	献血事業	各種献血会への参加及び協力。	7/12, 9/20, 12/23, 1/15 20名
	施設訪問	社会福祉施設への慰問活動	2/14 8名
	一日赤十字	AEDを使った心肺蘇生法について、日本赤十字社千葉県支部救急法指導員より学ぶ。	2/17 26名
	奉仕作業	成田赤十字病院で使用する衛生資材の作成、外来患者満足度調査の実施協力。	5/7, 14, 21, 28, 7/8～12 11/5, 12, 19, 26 55名
	水防演習	香取市水防演習で炊出し協力（利根川河川敷）	5/18 4名
		成田市水防演習で協力（利根川安西地先）	6/15 6名
	成田市総合防災訓練	有事の際に避難された方々が少しでも快適に過ごすことができる様に、毛布でガウン、新聞紙でのスリッパ作成、少量のお湯で身体をふけるホットタオルなどの指導を行った。（大栄みらい学園）	11/30 12名

(一社)成田市スポーツ協会	成田市文化祭大会	加盟団体毎の競技大会	10月～12月 約2,300名
成田市校長会	市民憲章の掲載及び唱和	入学式・卒業式の要項に市民憲章を掲載し、式典の冒頭で唱和することで、意識の高揚を図った。	4/7～9 3/13, 14, 17, 18
成田市区長会	各種行事における市民憲章唱和	各地区の区長会行事等で市民憲章の唱和をし、市民憲章の精神について確認した。	通年各行事の際に実施
成田地区区長会	防犯パトロール	毎月第3土曜日に防犯パトロールを実施。	通年 毎回10～15名
	各種行事における市民憲章唱和	各地区の区長会、自治会行事等で市民憲章の唱和をし、市民憲章の精神について、確認した。	通年各行事の際に実施
中郷地区区長会	環境美化運動	各区ごとに路上のごみ拾いや共同利用施設、集会場等の草刈りを実施。	5/26, 8/4, 12/1 345名
	中郷地区敬老会	中郷地区敬老会において、市民憲章の唱和を行い、市民憲章の精神について確認した。	10/6 200名
豊住地区区長会	環境美化運動	各区ごとに、路上のごみ拾いや共同利用施設・集会場等の草刈りを実施。	5/26, 8/4, 12/8 500名
	豊住小学校労力奉仕	小学校敷地内や周辺の草刈り・除草を実施。	5/25 50名
遠山地区区長会	環境美化運動	各地区ごとに道路のごみ拾いや共同利用施設・集会場等の清掃、草刈等を実施。	年3回 基準日に実施 37地区
	遠山地区敬老会への協力	遠山地区敬老会において、受付業務を地区民生委員と共に実施。	10/13 8名
下総地区区長会	環境美化運動	各地区ごとに、ゴミ拾いや共同利用施設及び共有地などの草刈り、清掃作業を実施。	年2回 400名
大栄地区区長会	川上地区環境美化運動、川上地区第1回役員会	出席者11名にパンフレット、ティッシュを配り、市民憲章を全員で唱和	6/2 11名
	消防団成田12分団印旛郡市大会準優勝祝宴	パンフレット、ティッシュ30枚を受付に渡し、配布を依頼。	6/30, 7/27 60名
成田ニュータウン自治会連合会	NARITA クリスマスマルシェ2024	そよら成田ニュータウン店前イベント広場で、子どもさんのダンスグループ等のステージ、子どもさんのワークショップ、地域団体を主としたテナント、キッチンカーの出店。	12/14, 15 26,000名
	クリーンタウンアクション (YOU遊クリーンウォーキング)	成田市美化運動日に合わせ、ニュータウン内の美化運動を、成田ニュータウン自治会連合会、ニュータウン地区青少協、吾妻中、玉造中、中台中、西中、そよら成田ニュータウン店で実施。	5/26, 12/1 延べ240名

成田市青少年育成市民会議	青少年音楽祭	市内小・中学校等の児童生徒たちに音楽の発表の場を提供することにより、青少年の今後の音楽活動の向上を図る。	10/16 1,444名
成田商工会議所	インターンシップ受入	千葉敬愛短期大学ビジネスライフ学科1年の学生を受け入れ、事業所の業務を直接体験することにより、仕事に取り組む心構えと社会で求められる能力の育成、及び自己の適性を認識し、就職活動を真摯に行う心構えを作ることを目的とした実習を行った。	8/5~9/19 1名
	能登半島地震被災者支援第32回チャリティゴルフ大会	大会参加者より寄付を募り、石川県商工会議所連合会を通じて423,395円を被災地に寄付した。	10/7 118名
	成田市制施行70周年記念事業能登半島災害復興支援第30回成田弦まつり	成田山表参道及び境内を会場として弦楽器による演奏を中心としたイベントにおいて、会場各所に能登半島災害復興支援を目的に募金活動を実施。企業ブースでの募金も含めて162,658円を石川県商工会議所連合会を通じて被災地へ寄付を行った。	10/19,20
	女性会社会福祉貢献事業	女性会社会福祉貢献事業の一環として会員から寄付を募り、社会福祉法人成田市社会福祉協議会に239,000円、成田ユネスコ協会に50,000円の寄付を行った。	12/20
	青年部創立60周年記念品寄贈事業	学校教材としても小学校6年間通して使用可能な音楽歌集「みんなのうた」が、コロナ禍拡大以降現在でも半数以上の学校で購入を見送られている中、子供達に「うたを歌う」楽しさを知ってもらうことの一助として、令和7年度成田市立学校義務教育1年入学全児童に対して、創立60周年記念品として同歌集を寄贈した。	2/10
成田市青少年相談員連絡協議会	オールナイトハイク	「はばたけ成田っ子」を合言葉に、市内コースを踏破し友情・協力・忍耐そして地域、青少年相互の友情の輪を広げることを目的とします。	7/26,27 250名
	青少年交流綱引き大会	次代を担う市内の青少年が、綱引き競技を通じて協力・協調の精神、人のやさしさ、喜び、つらさ、相手の立場などを学び、自ら考えられる人になることを目的とします。	2/16 813名
成田市文化財保護協会	春の歴史講演会	演題「明治の郵便事業と拳銃」 講師 折原 繁 氏	5/11 50名
	史跡めぐり	茨城県常総市を訪問 弘経寺 水海道風土博物館 坂野家住宅 大生郷天満宮	5/18,6/1,6/15 約120名
	秋の博物館めぐり	千葉県市原市、市原歴史博物館、 上総国分尼寺跡展示館	11/17 81名
	秋の歴史講演会	演題「成田山の堂塔について」 講師 濱島正士 氏	12/7 73名

NPO法人 成田・里山を育てる会	山林の整備	山林所有者の要望により、毎月第1日曜日を中心に荒れた山林の下草刈り、枝打ち、間伐を行い、約1.6haの整備を行った。	4/7~3/2 延べ141名
	里山遊歩道の整備	成田市が進める「花の回廊計画」に基づき、毎月第1土曜日を中心に取香川堤防及び「桜の公園」の草刈りを行い、サクラ、アジサイの育成を行った。また、遊歩道については、竹の伐採、草刈り後にサクラ、クヌギ、モミジ等の植栽を行い整備した。	4/13~3/1 延べ162名
	遠山小学校 駒の森の植栽の手入れ	枯れて危険な木の伐採 伐採した枝等の粉碎 蔦に結まれた植栽の手入れ	1/19 13名
	お子さん向け野外実習	小学生のいる家族を対象に年5回の農業体験 6月のサツマイモの植え付け、8月の草取り、11月の掘り取りやブルーベリー、クリの収穫での喜び体験 間材したクヌギホダ木への駒苗打ち込みを通じて里山の果たしてきた役割の理解	6/2~2/16 延べ57名
NPO法人 子どもプラザ成田	子どもの心の芽をはぐくむ鑑賞事業	人形劇団ひばたあむ「かえるくんかえるくん」 劇団うりんこ「かえるのそらとぶけんきゅうじょ」 ラストラーダカンパニー「サーカスの灯」 サウンドポケット「ピアノカの魔術師」 子どもの年齢に合った文化芸術作品を届けることができた。	7/13 146名 9/29 133名 11/30 283名 3/9 272名
	子どもまつり2024	異年齢の参加者が6グループに分かれ、各グループで協力しながら、いろいろな競技をグループ対抗戦で行った（しっぽとり、大玉ころがし、借り人競争、綱引き、大縄跳び、ドッチボール、ちゃんばら）。子ども実行委員で考えた「人間ボーリング」は大人も子どもも楽しんでた。	4/27 127名

※各団体での執行のため決算額は省略

○成田市

事業・行事名	内 容	備 考
なりた環境ネットワーク推進事業	緑のカーテン普及啓発 緑のカーテン用のつる性植物の種の配布（ゴーヤ・キュウリ合計1,000袋）	4～5月
	空港周辺道路美化清掃 国道295・408・51号での清掃活動の実施。	5/10 248名 12/20 222名
	花の植栽及び維持管理 国道295号沿いの花壇で 年4回の植栽 及び 通年の維持管理	通年 延べ30名
	親子エコ講座 地球温暖化等について座学と体験を通して学ぶ。	8/29 18名
	自然観察会 千葉県自然観察指導員とともに、植物・野鳥等の観察	7/26 19名 12/14 12名 3/1 21名
	親子見学会 印旛沼の概要や水質等について学習し、観光船から見学する。	8/8 18名
	一般向け見学会(印旛沼バスツアー) 印旛沼の歴史や自然について学び、関連施設等を見学する。	10/8 18名
	印旛沼クリーンハイキング 印旛沼周辺のごみ拾い・甚兵衛公園での環境関連イベント	10/26 232名
	環境講演会 五箇公一氏による地球温暖化等のはなし	2/1 60名
	平和啓発事業「いわさきちひろ平和パネル展」	ちひろ美術館所蔵のちひろの絵より、「わたしがちいさかったときに」及び「戦火のなかのこどもたち」の平和パネル等の展示を行った。 7/27～8/12 671名
平和朗読会とオンラインとうろう流し	長崎市にある国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の講師による被爆体験記の朗読を聞くとともに、スマートフォンを使いスクリーンへ平和へのメッセージ投影を行った。 7/31 34名	
サンブルーノ市への中学生友好訪問団派遣事業	市内の中学生を友好都市へ派遣し、ホームステイや現地の人々などとの交流を通して、多文化への理解を深めるとともに、国際感覚と広い視野を身に付け、次代の国際交流の担い手となる人材の育成を図ることを目的とする。 3/25～31 14名	
成田市民文化祭2024	展示7行事、発表10行事、その他5行事、計22行事を実施。 9/29～11/10 5,870名	
いのちの授業	平成27年度より、成田赤十字病院との連携で始まった事業である。 周産期医療をテーマに「いのち」の大切さについて、新生児科の医師から講話をいただいております。毎年、3～4校ずつ輪番で実施し、令和6年度で3巡目を終えた。 令和6年度は「みんなが輝いて生きることをめざして」をテーマとした新生児科医師からの講話のほか、「共に生きる『共生社会』について」をテーマに成田赤十字病院のソーシャルワーカーからもお話をいただき、様々な違いのある人が互いに支えあいながら生きていくことの大切さを伝えていただきました。 7/10 玉造中学校 210名 9/25 吾妻中学校 524名 10/23 中台中学校 217名 11/27 久住中学校 1,156名	

成田市健康ぼらん ていあ団体	脳活ウォーキング倶楽部 軽度認知症及び軽度認知障がいを持つ人の認知機能の維持及び低下防止のため、運動や交流の機会を作る。 ※活動内容は成田ノルディックウォーキングの会に準ずる。	※保健福祉館会場に準ずる。	19名
	成田市笑医健康の会 こころの健康づくり事業として、笑うことの大切さやほほえみの引き出し方、ストレス対処方法を寸劇にして伝える。	5/30	12名
	6/21	12名	
	1. 市民の集い 2. さざんかの里出前講座 3. 成田小学校出前講座 4. 笑医プロデューサー養成講座 5. 健康・福祉まつりでのスタンプラリー 6. 千葉県立保健医療大学出前講座 7. 順天堂大学出前講座 8. 国際医療福祉大学出前講座	6/29 9/19 10/19 11/6 12/12 12/16	41名 9名 64名 185名 45名 49名
若がえり隊 軽度の障がいがある人が、社会参加と閉じこもり予防及び健康の保持・増進を目的としてボランティア活動を実施。	1. 10/19 2. 8/6	60名 10名	
1. 健康・福祉まつりでのハンドベル演奏及び革細工製作体験 2. ハンドベル交流会 3. ボッチャ交流会	2. 12/22 2. 12/24 3. 3/11	60名 50名 約20名	
成田ノルディックウォーキングの会 ノルディックウォーキングを基にした、中高年の健康づくり普及活動を実施。	1. 毎月第2水曜及び第4木曜 2. 毎月第1火曜及び第3火曜 3. 毎月第1月曜及び第3月曜	約345名	
1. 保健福祉館会場 2. 外小代公園会場 3. 甚兵衛公園会場			
人権教室	1. 人権教室2024in新山小 2. 人権教室2024in公津の杜小 3. 人権教室2024in中台中 4. 人権教室2024in神宮寺小 5. 下総高等学校 人権擁護委員による人権講話や啓発DVDの鑑賞、クイズ等を通じて、人権や人を思いやる気持ちの大切さを学んだ。	10/7 11/27 12/11 12/13 12/18	39名 110名 217名 49名 158名
人権啓発活動	1. 第44回成田市産業まつり 2. 駅前街頭啓発	11/16, 17 12/3	4,200名 960名
根木名川みんなでお そうじ2024	白鷺橋から関戸橋までの約3kmの根木名川堤防のごみ拾い	7/30	158名
明治大学・成田社会 人大学運営事業 令和6年度明治大 学・成田社会人大学	市民の生涯を通じた学習意欲の高まりに応えるため、より専門的な学習の場を提供し、国際化時代に対応できる人材の育成を目的とする。高等教育機関（明治大学）と連携し、大学の講師陣・講座運営の知識や経験をもとに市民の学習意欲を満たすカリキュラムを提供している。 ※令和6年度の実績 1 受講生数 国際社会課程 37名 現代時事課程 43名 計 92名（運営ボランティア12名含む）	6/22～12/14	80名

生涯大学校運営事業	生涯大学院は、高齢者の生きがいの高揚に資するべく昭和53年に開始された老人大学院事業を引継ぎ、高齢者がこれまで培ってきた豊かな知識や経験を生かし、より広く、より深く学べる生涯学習の場として、60歳以上の市民を対象に3年制で事業を展開している。 生涯大学院学生 44期（3年生）：46名 45期（2年生）：50名 46期（1年生）：60名	5/7～3/12 156名
成人式実行委員会議	成人式対象者による「成人式実行委員会」を組織し、式典と記念行事の企画及び当日の運営を行った。	6/28ほか5回 のべ42名
成人式	二十歳を迎えたことを祝うため、成人式を開催した。	1/11 1,057名
文化財保護啓発事業 歴史講演会	成田の歴史や文化財に関する講演会を毎年春と秋に開催し、成田市を多角的に学び、理解を深めることを目的に文化財保護協会と共催で事業を実施する。	5/12 56名 12/7 73名
文化財保護啓発事業 史跡めぐり	近隣地域の史跡をめぐり、成田市と比較・検討することにより日本及び成田市の個性や文化、伝統等について学び、歴史民俗に対する理解と文化財保護思想の啓発を図るため、文化財保護協会と共催で事業を実施する。	5/18, 6/1, 6/15 のべ114名
文化財保護啓発事業 博物館めぐり	各地の博物館をめぐり、地域ごとの歴史民俗を理解するとともに、それぞれの博物館の展示の特徴について学ぶことを目的に文化財保護協会と共催で事業を実施する。	11/17 76名 3/15 38名
地区敬老会開催事業	敬老の日を記念して、9月15日現在満73歳以上の高齢者を対象に、各地区の文化施設や体育館などの地域施設に招待し、敬老会を開催、祝い品を贈呈することで敬老の意を示すとともに、地域の世代間交流と敬老意識の醸成を推進する。	9/15～11/9の間 (15地区、11日間) ※1地区未開催 3,091名